



広報

かなぎ

編集と発行

金木町企画室

青森県北津軽郡金木町
大字金木字朝日山323
電話 ☎ 2111 内線240



鬼
退
治

1997
2

No.370

2月3日 第4保育所
「節分」豆まき

昭和63年
雪国地吹雪体験ツアー



地吹雪10周年



平成元年「女子大生のための地吹雪体験」オープニング

津軽地吹雪会（会長 角田周）が主催する冬の厄介もの「地吹雪」を逆手にとった冬の風物詩「地吹雪体験ツアー」が十周年を迎えました。
一月二十日には、体験ツアーのオープニングイベント「海津おんなの地吹雪旅情」が行われ、岐阜県海津町の海津農協婦人部一行三十五人が参加。
又この日は、体験者通算五千八人目となった土方幸さん（77）に記念品が贈られました。
体験会場である藤枝地区では、お目当ての地吹雪はな



平成二年
「ワールドブリザードツアー」
オープニング前の安全祈願



平成4年「地吹雪体験5周年及び活性化大賞受賞」



平成3年「地吹雪結婚式」オープニング



平成8年「好やねん！関西ブリザード」オープニング



平成7年「地吹雪ウオッチング」オープニング



平成6年「エコノミック・ブリザード」オープニング

野井氏
水谷房子
「地吹雪体験十周年」とい
う記念すべき年に立ち会えた
ことはうれしい。美しい景色
と楽しい遊びで子供に戻った
ようです」と冬の津軽を堪能
していました。

おかげさまで

つたものの大寒の二十日とあ
つて身を切る冷たい風が吹き
つけ参加者は「寒い」の大合
唱。
早速、モンペ姿、角巻き、
かんじき姿に着替え雪原ウオ
ークや金太郎馬そり体験を楽
しみました。この後じゃっぱ
汁で冷えきった身体を温めて
いました。
水谷房子同婦人部長（50）
は、「地吹雪体験十周年とい
う記念すべき年に立ち会えた
ことはうれしい。美しい景色
と楽しい遊びで子供に戻った
ようです」と冬の津軽を堪能
していました。



平成5年「あっぱれ恋女房の地吹雪体験」オープニング



欧州の 農業・福祉・環境と 歴史を訪ねて③

— 報告者 —
役場企画室 今 義律

デンマーク国、バレロップ市の

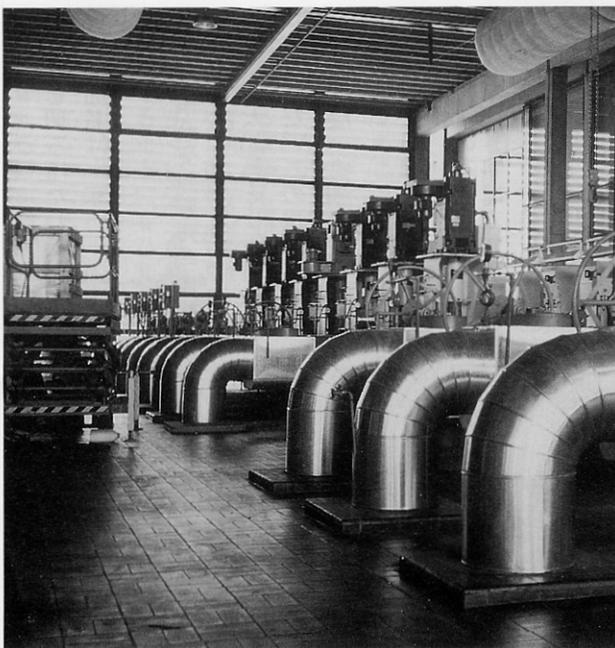
ゴミ処理状況

一、バレロップ市のゴミ対策
デンマーク国政府では、西
暦二、〇〇〇年までにゴミの
リサイクル率を五十%にする
計画を立てています。これを
実現するため国内の各自治体
では、ゴミの種類ごとに分け
て収集する取り組みを行って
います。

に理解させるためキャンペーンを続け、現在では市民が協力するようになった。なぜ有料化するかというと、デンマークでは、ゴミ埋立場や焼却場にゴミを持ち込むと処理料の他に一トンにつき二千九百円相当のゴミ税が自治体に過せられます。そのため自治体では、ゴミ税の負担を軽減するため、リサイクルに一生懸命になっています。また市民もゴミの量が増えると市に

支払うゴミ処理料金も値上がりするため、分別処理とリサイクルに協力している。
★市で実施しているゴミの分類は次のとおり。
一・新聞、雑誌（紙として再利用） 二・アスベスト（埋立処理） 三・アスファルト（再利用） 四・乾電池（化学処理） 五・バッテリー（化学処理） 六・建築廃材（再利用） 七・生ゴミ（コンポスト） 八・タイヤ

（再利用） 九・ビン類（再利用） 十・花、木、葉（コンポスト） 十一・家具（焼却して暖房） 十二・鉄、金属（溶かして再利用） 十三・汚染された土（特別処理して再利用） 十四・病院から出るゴミ（特別処理） 十五・オイル缶、ペンキ、家庭薬品類（特別処理） 十六・段ボール（再利用）等
次にゴミの収集方法ですが、各家庭のゴミは目立つ場所に収積場が設けられ、そこにゴミの種類ごとにを入れるボックスを置いてある。二週に一回市の収集車がゴミを運びます。また、リサイクルゴミについては、市が設置したリサイクルセンターに市民が直接持ち込む方法をとっています。ここにはゴミの種類ごとに十四の大きなコンテナが用意され、ゴミを持ちこんだ人は自分で種類ごとに分けて各コンテナに入れます。
ところで、市では各家庭からゴミ処理金を徴収していますが、金額は年額で次のとおりになっています。



▲工場を思わせるゴミ焼却場内部

▲アパート付近のゴミ集積場



○一軒家 約三五、〇〇〇円
 ○アパート約一七、五〇〇円
 ○別荘所有者

約一二、〇〇〇円
 市の担当者に現在のリサイクル率、不法投棄について質問したところ、リサイクルは、四十％～五十％の達成、不法投棄の違反者は無いが、ゴミ集積場所以外に置かれたゴミについては、真似されないようにすぐ回収していると話してくれました。

二、パレロップ市の

ゴミ焼却場視察

この焼却場は一九七〇年に三基でスタート、その後一九七七年に一基追加し、現在は四基で一時間当たり五十トンの焼却能力を有しています。ここでは、ゴミを燃やした熱を発電や地域暖房にも利用しており、供給先は病院などの公共施設です。

運ばれるゴミの量は、一日平均、収集車五百台、約千トンにもなり、現在の施設では焼却能力が限界なため、二年后に五番目の焼却炉が建設される計画である。

施設の中に入ってみると悪

臭が少ない。これはゴミの分別収集とリサイクルがかなり進んでいることが実目で見て確認できました。有害物質であるダイオキシン対策についても、焼却炉内の温度を一、〇〇〇℃程度に保つことで発生を抑える方法をとっているそうです。また、ジュースなどの空き缶が見当たらないので聞いてみると「国が法律でビール、ジュースは缶を禁止し、リサイクルのできる瓶の使用を義務付けていて、プラスチック製の容器についても製造企業に対し、五十％の使い捨て税を課税している」と市の担当者が説明してくれました。このように、デンマークの環境に対する取組みは、ゴミを出す人と、企業に対し、処理に対する協力の義務を課すことで解決するといった思い切った政策を行っていることを知り、日本でも見習うべき点が多いと感じた。

イノブタの五つ子誕生



長男：町民の皆さんこんにちは。私達1月1日に生まれたイノブタの5つ子。伊丸岡勇さん(48)の家で飼われている黒豚のお母さんから生まれたんだ。
 長女：私達、雄2匹、雌3匹。体毛の模様も違うの。黒毛2匹に瓜模様が3匹。
 次女：今は、小犬位の大きさなんだけど、どの位大きくなるかは私達にも判らないの。
 次男：僕達は、伊丸岡さん家のヒトシ君とシン君と遊んでいる時が一番楽しい。だけど……。
 三女：皆イノブタが珍しいらしくて見物人が多くて、毎日アイドル並の忙しさね。今年は丑年なのに。

まちのぞきどろり

住まいのホームドクター



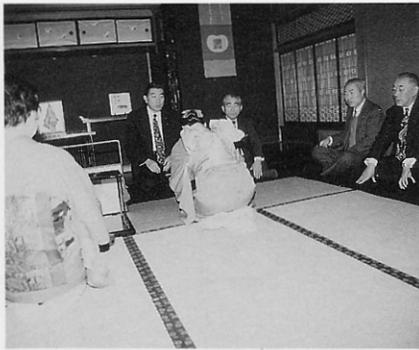
▶親身にご相談にのります

金木町商工会建設工業部会
(会長 長尾甚五郎) 主催の
第十回住宅無料相談日が二月
二日、金木町商工会館一階ホ
ールで開催されました。

同住宅無料相談日は、同部
会が日ごろの愛顧に対する感
謝と今後の消費拡大を図るた
めに開いており、町民に好評
を博しています。
会場には、大工、建築、左

官、板金、木工、電工、畳、
鉄工、塗装、製材、金融の十
一部会が専門コーナーを設け
て、担当者がそれぞれ新築や
改築、修理に関する相談に訪
れた人を相手にアドバイスや
指導を行いました。

また、会場には、地元企業
などから出品された木工品や
食品類の展示即売の他にも持
参した包丁を無料で研いでく
れるサービスも行われ、大勢
の町民でにぎわいました。



▶けっこうな御手前で

初釜を楽しむ

茶道の遠州流金木支部(支
部長 西澤宗美)の初釜が、
一月十五日の小正月に合わせ
て西澤旅館で行われ、約四十
人が新年の茶事を楽しみまし
た。

茶室の床の間には、冬の花・
水仙、春の花・梅がつつまし
やかに飾られ招待客の目を楽

しませていました。

西澤支部長は「先人が残し
てくれた誇るべき教育、文化
が金木町にはあります。それ
に甘えることなく茶道を通し
て精神の向上を目指し、常に
修業していきたい」と、今年
の抱負を話していました。

この日、スーツ姿の男性や
和服姿で出席した女性は、御
手前の点てた抹茶を楽しんで
いました。

元気であらうがあ



けっはれ

- ▶職業 大学講師
翻訳/通訳業(ベルシャ語)
- ▶氏名 ハギギ志雅子
- ▶年齢 54歳
- ▶出身地 金木町嘉瀬
- ▶家族 夫 子供3人

手も汚さず、腰も曲げず、
字を書くこともなく、座って

舌先三寸動かしているだけ。
これが私の仕事です。自分の
頭はほとんど使わず、人様の
頭が考えたことを別の言語に
置き換えるだけ。「通訳人」
というべてんな仕事です。

それは、私が津軽に生まれ
たことに由来するのです。
思えば十八の春に東京に出

てきた時、自分の津軽弁がこ
ぼれないようにと、人知れず
苦労したことが思い返されま
す。いつの日であったか、東
京の友達をふるさとの津軽に

誘ったことがあり、友達は、
外国にいった時のように、私
のそばから離れず、「何と言
っているの?」と不安そうに
津軽の言葉の意味を私に求め
ます。私は一躍津軽弁の通訳

人に変身。

人生とは不思議なもので、
その後縁あって東京で知り合
ったベルシャの人と結婚をす
るはめになりました。私は夫
の国、イランに行きました。
そこでは水でも飲むように、
自然にベルシャ語を覚えてま
した。十八年もしればバカでも
言葉のひとつ、ふたつは覚え
ます。そして日本に帰ってみ

ると「ベルシャ語の達人」と
いう風に見られ、ついに正式
に「通訳人」を仕事とするよ
うになったのです。

こうして通訳業をしており
ますが、私にとっては津軽弁
の労もベルシャ語の労も何の
違いもないのですから、世間
様に申し訳のないことだとす
ーっと考えております。